



サイエンティフィック・システム研究会

The Society of Scientific Systems



<https://www-uf01.unity.jp/ssken/>

サイエンティフィック・システム研究会(SS研)とは

大学・研究所などの科学技術、教育、システム分野のICT利用機関に所属する研究者や職員を主体とした研究会です。

学会等とは「一味違う」実践的な対話の場を作り、

- 実装・実証・評価に基づいた実用的な研究的活動による成果創出
- 最新のICT利用ニーズの吸い上げ、課題解決のためのディスカッション
- 計算機科学に関する技術情報の交換

を通して、会員相互の利益を図ることを目的としています。

“Give and Take”をモットーに、

会員が自主的・積極的に運営・活動する研究会です。

こんな人におススメ

- ・科学技術／教育／ICT分野に関する課題解決のヒントを探している方
- ・自分の研究専門分野以外の新たな人脈を形成したい方
- ・最先端の技術情報や研究／ICT動向を入手したい方

ご挨拶

サイエンティフィック・システム研究会(SS研)は、大学や研究所などの科学技術分野におけるICT利用機関に所属する研究者や職員を主体とした研究会として1978年に設立されました。以来、会員の相互利益・啓発を図ることを目的に、各種の分科会、WGなどの活動を通じて、科学技術、教育技術、システム技術等に関する質の高い情報共有・交換、さらに利用者と製品・サービス提供者の立場での高度な議論の場を提供して参りました。

計算機科学技術、ICT技術の進歩は、科学技術分野を中心として留まることはなく、その実用化のための教育分野やシステム技術分野を推進し、SS研の使命が終わることもございません。我が国、さらには世界の科学技術計算分野、実用的なICT技術をリードするSS研へ、皆様方のご参加をお待ちしております。



サイエンティフィック・システム研究会
会長 岡村 耕二
(九州大学情報基盤研究開発センター)

SS研の活動

■ 分科会

大学・研究所での各種活動におけるシステムの高度利用を目指し、会員相互に関心のある先端的なテーマを取りあげ、会員からの事例報告、外部有識者の講演などを通し、情報交換と問題解決を図ることを目的としています。現在、次の2つの分科会があり、それぞれ年2回程度開催されSS研会員機関の方ならどなたでも参加できます。

- ・**教育・研究システム分科会** : 情報システム全体の構築/利用/運用に関する研究・討議
- ・**HPC分科会** : HPC全般を含む科学技術計算に関わる研究・討議



■ WG/タスクフォース



分科会やWG、あるいは会員個人からの提案により、より深く掘り下げて検討を行う必要があるテーマについて、期間を定め限定メンバーにて研究活動を行います。

その成果は、プログラム、β版システム、成果報告書などとしてSS研会員に提供されます。一部のWGについては、限定メンバーだけでなく広くSS研会員に参加を呼びかけ、意見交換を行うことがあります。

その他の活動(企画・運営関連)

■ 総会

正会員で構成され、原則毎年1回開催します。
事業計画・報告、予算・決算、役員の任免、会則の制定、および幹事会において必要と認めた事項についての審議を行います。

総会議事の他、招待講演等が同日実施されます。



■ 幹事会

会長、副会長ならびに幹事により構成され、総会の議決事項の執行、会員の入退会、会の運営に関する事項、および会務の執行に関する重要事項についての審議を行います。

また、継続的に検討が必要なテーマや全体を通した活性化に向けた議論をとり行います。

情報交換

■ 情報発信

- ・SS研Webサイト : <https://www-uf01.unity.jp/ssken/>
SS研活動全般の情報の他、会員に役立つ情報、会員相互の情報交換の場を提供しています。SS研会員限定ページのID/パスワードは、SS研会員機関の方ならどなたでも取得できます。
- ・facebook : <http://www.facebook.com/ssken/>
- ・x : https://x.com/ssken_x
- ・Instagram : https://www.instagram.com/ssken_sns/
上記のSNSにより、SS研に関するイベント情報などを提供しています。
- ・ニュースレター選集:その年度の分科会より選出してまとめた「ニュースレター選集」を年1回発行

会員の声

- ・普段接点のない分野の有識者との対話から、多角的な視点を得ることができて大変刺激になりました。
- ・本質的な議論、意見交換となり、今後の研究の参考になる具体的な事例も多く、大変満足しています。
- ・最新のICT活用状況について、知りえる機会となりました。
- ・会員同士の横の繋がりができて学会や職場ではしにくい本音の相談ができました。
- ・自身の学びの場、自己アピールできる場として活用しています。

《入会のご案内》

◆ 入会資格

- ◆ 本会の目的に賛同する、コンピュータ利用機関

◆ 会費/資料代金

- ◆ 年額 20,000円

= SS研にご興味がございましたら、下記 事務局までご連絡ください =



サイエンティフィック
システム研究会

サイエンティフィック・システム研究会(SS研)事務局

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5 JR川崎タワー

富士通株式会社 ミッションクリティカルシステム事業本部

テクニカルコンピューティング事業部内

TEL: 044-754-2610 E-mail: ssken-office@ml.css.fujitsu.com

URL: <https://www-uf01.unity.jp/ssken/>